

平成28年10月吉日

SSH・SGH 指定校関係者  
小学校・中学校・高等学校教育関係者 各位

文京学院大学女子中学校高等学校  
統括校長 佐藤 芳孝  
一貫部校長 南部 和彦  
高等部校長 清水 直樹

平成28年度 SSH・SGH 研究成果報告会（公開授業・ポスター発表会）の開催について  
～課題研究の実践と評価～

時下ますますご清祥のことお慶び申し上げます。

さて、本校は平成24年度より文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール(SSH)の指定を受けて、「科学への好奇心を喚起し、科学探求に必要な学力の形成、および国際社会で活躍できる科学者を目指す生徒の育成」をSSH開発課題として、今年度は指定最終年度の5年目の活動に取り組んで参りました。グローバルキャリアを視野に国際性を兼ね備えた探究力の育成を目指し、仮説検証型の課題研究を行うための学校設定科目の実践や、海外連携校との交流活動を通して、研究開発5年間の総まとめの実践活動を公開すべく準備を進めております。

また、平成27年度には文部科学省からスーパーグローバルハイスクール(SGH)アソシエイトの指定もいただき、「空間力」を持ってグローバル社会をデザインできる女性リーダー教育の開発実践」をSGH開発課題として、同様の活動を進めております。

つきましては、下記の要領でSSH・SGH研究成果報告会（公開授業・ポスター発表会）を開催いたします。課題研究への取り組みを通じたSSH・SGH事業における目標達成のために、教職員や教育関係者のみなさまとの意見交換を進めたいと思います。お忙しい時期であるとは存じますが、多数の方にご参加いただき、ご指導、ご助言を賜りますよう、ご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成28年12月10日(土) 10時00分～16時30分（受付9：30）

2. 会 場 文京学院大学女子中学校高等学校  
進学棟：文京アクティブラーニングスタジオ（BALスタジオ）、本部棟：各教室

交通アクセス JR山手線：駒込・巣鴨駅下車5分  
地下鉄南北線：駒込駅下車5分 都営三田線：巣鴨駅下車5分

3. 時 程

9時30分～10時00分 受付（進学棟 BALスタジオ）  
10時00分～10時30分 開会挨拶・研究成果報告会の説明（進学棟 BALスタジオ）  
10時50分～12時40分 公開授業①②（本部棟教室、コンピュータ実習室など）  
13時00分～13時50分 昼食（進学棟教室）  
14時00分～15時20分 SSH・SGH 課題研究ポスター発表会（進学棟 BALスタジオ）  
15時30分～16時30分 公開授業講評・情報交換会（進学棟教室）

4. 参加申込 12月7日(水)〆切 別紙様式により FAX もしくはメールにてお申込ください。

5. 問い合わせ先

文京学院大学女子中学校高等学校 SSH 教育センター長（副校長） 雨宮正典  
Email：[amamiya@bgu.ac.jp](mailto:amamiya@bgu.ac.jp) 電話：03-3946-5301

以上

## SSH・SGH 研究成果報告会（公開授業・ポスター発表会）

	科目名(学年・コース)	公開授業①（10:50～11:40）	公開授業②（11:50～12:40）
A	学際科学・SS 数理演習 (高校1年理数キャリア)	『濡れたタオルはなぜ乾くのか』の実験について、発表・討議 本部棟：コンピュータ実習室・CALL ルーム	
B	SS プレカレッジ I (高校2年理数キャリア)	論文作成指導 本部棟：2年梅組教室	
C	SS コミュニケーション (高校2年理数キャリア)	英語による研究の論理性に関する演習 本部棟：2年萩組教室	英語による研究の論理性に関する演習 本部棟：2年梅組教室
D	日本史 A (高校1年国際教養)		高校1年 15年戦争と日本・アジア 本部棟：1年楓組教室
E	中学・探究の技法(SGH) (中学1年)		中学1年 米から見る国際社会 本部棟：1年桃組教室
F	中学・探究の技法(SGH) (中学3年アドバンスサイエンス)	中学3年 アクティブラーニングを科学する 本部棟：3年栗組教室	

## 【授業内容】

(A・B・CはSSH学校設定科目、E・FはSGH学校設定科目です)

A. 学際科学・SS 数理演習：9月より『濡れたタオルはなぜ乾くのか』を題材とし、布の乾燥や水の蒸発に関する定量的実験を通じた実験組み立て演習を行っている。4名1グループで活動を行い、仮説を立て、実験を計画・実施し、得られた結果について考察を行い、各自でポスターにまとめた。本授業では、班毎にポスターを投影してプレゼンテーションを行い、実験計画や考察が適切であったかを議論する。

B. SS プレカレッジ I：理数系大学入学後に大学生が最初に苦戦する『実験レポート』の書き方の習得と自然現象を見極める力の育成を目指して、「化学・生物・物理・数学」の科目ごとに座学では学べない仮説検証型の実験授業を実施してきた。今後は各自が実験分野を選択する「科目別演習」に入る。今回は、研究成果発表の手法として「論文作成指導」を行い、Scientific Methodの手法を確認する。

C. SS コミュニケーション：英語によるポスター・プレゼンテーションの技法を、サイエンスに通じたネイティブ・スピーカー講師が通年で指導している。基本的なプレゼンテーションの技術から発表活動に慣れる活動を踏まえて、本時は科学的思考法を身につけるために、「背景→目的→仮説→方法→結果→考察→展望」という一連の流れを実験の記述から読み解き、的確に表現できるようになるための演習を行う。

D. 日本史 A：高校1年生国際教養コースでの「15年戦争と日本・アジア」の授業。15年戦争の契機になる中国進出について扱う。外交方針が国内政治とどのように関係しているのかを、ペアワーク等を通じて学習する。歴史用語のみを追いかけるのではなく、出来事の背景や影響など広い視野で歴史を捉えられるような態度を養う。復習の際に、教科書に記述されている内容を自力で理解できることを目指す。

E. 中学家庭科：生徒にグローバル社会について興味・関心をもってもらうにはどうすればいいか。それはどの教科でも可能である。本時は家庭科における実践を試みる。最も身近な食材である「米」を題材にし、米が日本の食文化を支えてきたことを理解させる。そしてそれをふまえて、米を通して世界を見てみる。他の国の食生活や食文化への気付きが期待される

F. 中学総合学習(SGH)：SGH学校設定科目「探究の技法」として、アクティブラーニング形式の授業形態そのものをテーマとして、その探究活動の基本的な考え方やその手法について、身近な題材をもとに学習を進める。今回は3年間の総まとめとして、中学3年アドバンスサイエンスコースのクラスを対象にした「アクティブラーニングを科学する」をテーマに授業を進行します。

SSH・SGH 課題研究ポスター発表会 14時00分～15時20分（進学棟 BAL スタジオ）

タイ・プリンセスチュラポーン高校との国際科学交流「サイエンスフェア」で発表予定の研究成果

SSクラブ（課外活動）での課題研究（個人・グループ）の成果発表

SSH学校設定科目（学際科学・SS数理演習・グローバル環境科学）およびSGH学校設定科目（探究の技法・根源の探究）における取り組みや研究成果の発表 など

公開授業講評・情報交換会 15時30分～16時30分（進学棟教室）

参加申込書 FAX 用紙 03-3946-7294

学校名	
所在地	〒
電話・FAX	
E-mail	

参加者

職 名(教科)	参加者名	参加授業 A・B・C・D・E・F	昼食希望 (1000円)：○印
( )			
( )			
( )			
( )			
( )			

※昼食(弁当)をご注文の方は、受付時に代金(1000円)をお願いします。

【申込、お問い合わせ】

1. 参加ご希望の方は、必要事項を記入の上、FAX またはメールでお申し込みください。

申込先 文京学院大学女子中学校高等学校 SSH 教育センター長（副校長） 雨宮正典  
 Email : [amamiya@bgu.ac.jp](mailto:amamiya@bgu.ac.jp) 電話：03-3946-5301  
 FAX：03-3946-7294

2. 交通アクセス

J R 山手線 駒込・巣鴨駅下車 5分  
 地下鉄南北線 駒込駅下車 5分

都営三田線 巣鴨駅下車 5分